

学位論文の審査結果の要旨

有肺類のうち、カタツムリのグループであるイトカケマイマイ科の分類体系を研究し、分類学的再検討の成果を集大成した。学術的背景・議論を含め、学位論文の内容は、国際分類基準を満たした精巧な分類記載から構成されている。このうち、中国およびベトナムに分布する分類群の体系を含む4編が国際誌に発表済みである。1900年代前半以降は世界に本科の分類を体系化する試みはまったくなされていない。本申請者は、世界各国の博物館に所蔵される標本をすべて精査し、記載文献を網羅して、既知の記載情報を体系化した。さらに、新規に採集された標本の殻および生殖器系の形態形質情報をもとに、新亜種・新種を発見し、新属・新亜科に分類し、本科の分類基準を体系化した。本領域の研究に不可欠の学術的背景の理解、および関連領域をもとに分類体系学の学術的価値を論じる学識・語学力が抜きん出ている。博物館資料の分析と国際基準を満たした分類記載を遂行する能力に長けていることを学位論文の内容の詳細について口頭試問することにより審査した。分類学的研究の特殊性を他の関連する学術分野と対照して理解した上で、自らの研究成果の位置づけとして他者に解説する能力に秀いでいることが、口頭発表の構成・質疑応答の的確さから明らかである。アジア大陸を中心とするイトカケマイマイ科の分類基盤整備は著しく遅れていることから、模式標本および模式産地に関するラベル情報の正確な収集には技術的な困難が伴う。これにより分類学的な再検討が容易には達成できないことを自らの調査・分析の成果をもとに具体的に説明するだけの実績と技能を備えていることを確認した。一方、模式標本のほとんどは欧米の博物館に保存されており、これまでに精査する分類学者がきわめてすくないことから、今後のさらなる分類学的研究に必要となる本研究の成果を世界の他者が将来の長期わたり活用できるようにするための工夫が学位論文に反映されていることを学位論文をもとに口頭試問により長時間にわたり点検・確認した。以上の理由から、博士課程を修了し、本領域の国際的研究・教育者としての今後の活躍が期待される人材であり、成果を集大成した論文は学位論文として申し分のないものであることを確認した。

公表主要論文名

- Pall-Gergely, B., Hunyadi, A., Ablett, J., Luong Van, H., Naggs, F. & Asami, T. : Systematics of the family Plectopylidae in Vietnam with additional information on Chinese taxa (Gastropoda, Pulmonata, Stylommatophora). - Zookeys (in press)
- Pall-Gergely, B. & Asami, T. (2014): Description of two new Ecuadorian *Zilchistrophia* Weyrauch 1960, with the clarification of the systematic position of the genus based on anatomical data (Gastropoda: Stylommatophora: Scolodontidae). - Zookeys 453: 1-17.

- Páll-Gergely, B., Asami, T. (2014): Additional information on the distribution, anatomy and systematics of living and fossil Chinese Plectopylidae (Gastropoda: Pulmonata). – Genus 25 (3): 527-564.
- Páll-Gergely, B. & Hunyadi, A. (2013): The family Plectopylidae Möllendorff 1898 in China (Gastropoda, Pulmonata). – Archiv für Molluskenkunde 142 (1): 1-66.